

# 余命宣告後に幸せに生き抜いた患者と 家族・友人たちの感動ドキュメント

この本は大本ふじ子さんの余命期間をノンフィクションで紹介しています。家族は余命宣告されたことを知ってから、ひたすら思い出づくりに励み、それは信じ難いほど明るくて幸せな、濃い毎日にしてしまいました。

ふじ子さんは沖縄の離島、久米島に生まれ育ち、高校の卒業式を待たず家出のように島を飛び出しました。東京の葛飾で働きながら資格を得て幼稚園の先生になりました。そして結婚して3人の息子を育て上げました。苦勞の甲斐があって、ようやく孫の誕生を楽しみにできるところまでたどり着きました。ところが57歳の秋に乳がんが再発して突然の余命宣告を受け、翌年の早春に亡くなりました。

そんな人生を彼女は「とんとん拍子」だったとふりかえています。幸せだったと述べているのです。それが強がりではないことはこの彼女と家族のドラマを知ればわかります。そこには残されたわずかな人生を貪欲に生ききった彼女の生き様と、家族、親戚、友人、そして在宅医療に携わる人たちの力強い支えがありました。ぜひ、ふじ子さんの残した命のメッセージをお読みください。

(企画・編集・執筆担当者 渡邊拓美)



 わたクリニック  
WataClinic



2002年に24時間365日対応できる緩和ケア・在宅医療専門のクリニックとして東京都葛飾区に開業。現在は葛飾区、足立区、墨田区、江戸川区で地域と連携した在宅医療を行なっている。

「最期まで自分らしく生ききることを支えていく」という理念のもとで在宅緩和医療を提供し、がん患者の在宅看取り数が全国でもトップレベルの実績を残している。

HP: <https://www.wataclinic.com/>

余命宣告から  
亡くなるまで  
幸せいっぱいにした  
家族の物語

楽しかった人生でした。  
そして幸せな人生でした。  
ありがとう。

あけび書房

定価 1540円 (本体 1400円+税 10%)

46判・2022年4月発行  
ISBN 978-4-87154-210-4 C0047

 あけび書房 TEL: 03-5888-4142  
FAX: 03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103  
<https://akebishobo.com/> Mail: [info@akebishobo.com](mailto:info@akebishobo.com)



----- キリトリ線 ✂ -----  
ご記入の上、最寄りの書店、あるいはあけび書房へご注文下さい。

注文書

書店印・取扱先

私の人生とんとん拍子

( )冊 注文

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者  
氏名

送り先 〒( ) - ( )

電話番号 ( )

取次帖合: 日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書  
日教販・全官報・新日本図書・鎌谷書店・JRC

発行: あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448